

令和6年度 事業概要

[令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日]

I 総務関係

1. 総会・理事会等の開催

内 容	期日	開催場所
監事監査	令和6年4月26日（金）	協会会議室
	監査	・ 令和5年度事業報告書、収支決算書 ・ 貸借対照表、財産目録 ・ 証拠書類、会計帳簿一式 など
第79回理事会	令和6年5月27日（月）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・ 第45回通常総会に提出する議案について 令和5年度事業報告、収支決算 令和6年度事業計画（案）、収支予算（案） 役員の選任（案）
第45回通常総会	令和6年5月27日（月）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・ 令和5年度事業報告、収支決算 ・ 令和6年度事業計画（案）、収支予算（案） ・ 役員の選任（案）
第80回理事会	令和7年3月21日（金）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・ 令和6年度事業概要報告、最終予算 ・ 令和7年度事業計画（案）、収支予算見通し

2. 会員数の動き

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入会会員数	2	1	4	3	1
退会会員数	0	3	4	4	6
年度末会員数	165	163	163	162	157

3. 各種会議への参加

(1) 中央職業能力開発協会 主催

- ① 第72・73回理事会・第45回通常総会 令和6年 6月20日 欠席（委任状対応）
- ② 九州ブロック専務理事・事務局長会議 令和7年 2月19日 Zoom：川平専務理事

(2) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 主催

- ① 専務理事・事務局長及び総務担当者会議 令和6年 9月19日 宮崎県
- ② 訓練担当者・検定担当者会議 令和7年 2月25日 福岡県

II 職業能力開発関係

1. 職業能力開発普及促進事業

(1) 技能尊重の機運醸成

① 令和5年度後期技能検定技能競技大会成績優秀者表彰式

技能・技能士の社会的評価を高め、技能尊重機運の醸成を図るため、令和5年度後期技能検定成績優秀者の表彰式を県と共催で開催した。

日 時	令和6年6月10日(月) 10:30 ~ 11:30
会 場	佐賀県庁旧館 正庁(佐賀市)
表彰者	令和5年度後期技能検定成績優秀者

② 令和6年度佐賀県職業能力開発表彰式の開催

技能及び職業能力開発に対する社会の認識を高め、職業能力開発の啓発と技能尊重機運の醸成を図るため、優秀技能者等の表彰式を県と共催で開催した。

なお、当日は、厚生労働大臣表彰及び中央職業能力開発協会会長表彰の伝達式も合わせて実施された。

日 時	令和6年12月20日(金) 10:30 ~ 11:30
会 場	クランデはがくれ(佐賀市)
表彰者	①厚生労働大臣表彰(職業訓練関係)
	②中央職業能力開発協会会長表彰(職業訓練,技能検定関係)
	③県知事表彰(優秀技能者,技能検定関係)
	④県職業能力開発協会会長表彰(職業訓練,技能検定,技能振興関係)
	⑤全国技能士会連合会会長長表彰
	⑥令和6年度前期技能検定成績優秀者

2. 認定職業能力開発校との意見交換等

(1) 認定職業能力開発校校長会議及び事務担当者会議

日時：令和6年4月22日(月) 13:30~15:00

会場：「グランデはがくれ」(佐賀市)

- ・令和6年度佐賀県職業能力開発協会事業計画(認定職業能力開発校関係)
- ・令和5年度認定職業能力開発校運営事業結果について
- ・令和6年度認定職業能力開発校運営補助金交付申請及び補助事業の運営について
- ・令和6年度認定職業能力開発校の事業計画について
- ・認定職業能力開発校の事業運営状況及び意見交換等

(2) 九州ブロック認定職業能力開発校校長会議

日時：令和6年10月8日(火)

会場：「TKPガーデンシティ 鹿児島中央」(鹿児島市)

- ・講演Ⅰ「認定職業訓練を活用した人材育成の取り組みについて」

講師：山口建装(株) 専務取締役 山口 友義氏

- ・講演Ⅱ「鹿児島高等技術専門校の現状と課題」

講師：校長 黒丸 米行氏

参加者：各県認定校校長等 50名(佐賀県からは、認定校2名、協会2名が参加)

3. 研修会の実施

(1) 職業訓練指導員免許資格取得講習(48時間講習)

職業能力開発促進法に基づき職業訓練指導員として必要な指導法等に関する講習会を実施した。

実施日	令和6年10月30日(水)~11月1日(金)、11月5日(火)~ 11月7日(木)
会 場	メートプラザ佐賀(佐賀市)
修了者	11名
講 師	佐賀県立産業技術学院指導員 他
内 容	職業訓練原理、教科指導法、関係法規 など

(2) 職業能力開発関連講習会

① 監督者訓練＜TWIセミナー＞

職場の第一線の監督者を対象に「監督者に求められる部下の指導技能・技法」の習得を目的に講習会を実施した。

コース	2コース（①「人への接し方」 ②「仕事の教え方」）			
日 時	令和6年4月～令和7年3月の間で随時実施			
開催回数	区分	回数	受講者数	【集合研修会場】 ・メートプラザ佐賀
	集合研修	6回	65名	
	自社研修	—	—	
	合 計	6回	65名	

② 各種講習会

階層、職能に応じた能力のスキルアップや自己啓発の支援を目的に、一堂に会した”集合研修”又は直接事業所に出向く”自社研修”を実施した。

研修名	形態	回数	受講者数
新入社員研修	集合	2回	98名
管理職フォローアップ研修	自社	1回	15名
管理職研修	自社	1回	10名
新入社員フォローアップ研修	自社	1回	15名
アンガーマネジメント研修	自社	4回	70名
副主査研修	自社	1回	13名
中堅社員リーダー研修	集合	2回	47名
ステップアップ研修	自社	1回	14名
ステップアップ研修チームビルディング編	自社	1回	14名
キャリアアップ勉強会	自社	1回	10名
ステップアップ研修伝え方編	自社	1回	15名
新入社員マナー研修	自社	1回	7名
ビジネスマナー研修	自社	1回	50名
新規内定者入社前研修	自社	1回	15名
新入社員研修	自社	1回	10名

4. 技能向上対策

(1) 技能五輪全国大会への参加

日 程	令和6年11月22日（金） ～ 11月25日（月）			
主会場	愛知県（愛知県国際展示場）など			
参加職種	6職種			
派遣人員	7名	電工：1名	造園：1名	旋盤：1名 フライス盤：2名 日本料理：1名 洋裁：1名
競技結果	【洋裁】敢闘賞 【造園】敢闘賞			

Ⅲ 技能検定関係

1. 定期技能検定

(1) 実施日程

		前 期	後 期
受 検 受 付		令和6年4月3日～4月16日	令和6年10月7日～10月18日
実技試験	問題公表	令和6年5月30日	令和6年11月28日
	実施	令和6年6月6日 ～ 令和6年9月8日 *令和6年10月2日（造園工事）	令和6年12月5日 ～ 令和7年2月16日
学科試験 実施		令和6年7月14日/8月18日 8月25日/9月1日	令和7年1月26日 2月2日/2月9日
合 格 発 表		令和6年8月30日 (金属処理を除く3級職種が対象) 令和6年10月4日 *令和6年10月23日（造園工事）	令和7年3月14日

(2) 実施職種

区分	前期	後期	合計
実施職種（作業）	32（52）	29（33）	52（79）

※但し、作業区分のない特級25職種を除く

(3) 実施結果

① 前期

区分	受検申請者数	技能検定 合格者数	合格 率	学科試験			実技試験		
				受検者数	技能検定 合格者数	合格 率	受検者数	技能検定 合格者数	合格 率
特 級	— 人	— 人	— %	— 人	— 人	— %	— 人	— 人	— %
1 級	177	74	41.8	127	91	71.7	158	70	44.3
2 級	251	124	49.4	177	132	74.6	224	123	54.9
3 級	183	153	83.6	170	157	92.4	176	153	86.9
単一等級	6	2	33.3	6	2	33.3	6	3	50.0
合 計	617 (7)	353	57.2	480	382	79.6	564	349	61.9

※（ ）は五輪に係る申請者で外数

② 後期

区分	受検申請者数	技能検定 合格者数	合格率	学科試験			実技試験		
				受検者数	技能検定 合格者数	合格率	受検者数	技能検定 合格者数	合格率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
特 級	21	9	42.9	20	10	50.0	14	9	64.3
1 級	88	39	44.3	69	39	56.5	74	37	50.0
2 級	102	45	44.1	75	53	70.7	93	54	58.1
3 級	244	184	75.4	234	211	90.2	240	194	80.8
単一等級	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	455 (2)	277	60.9	398	313	78.6	421	294	69.8

※ () は五輪に係る申請者で外数

○ 前期・後期合計

全体合計	1,072	630	58.8	878	695	79.2	985	643	65.3
------	-------	-----	------	-----	-----	------	-----	-----	------

(4) 技能検定受検申請者等の推移（基礎級・随時級・五輪を除く）

令和6年度受検申請者数は1,072人で、前年度から39人減となった。

(単位：人、%)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
受検申請者数	1,618	1,371	1,476	1,463	1,496	1,470	632	1,329	1,077	1,111	1,072
合格者	1,016	804	847	827	781	888	422	795	632	654	630
合格率	62.8	58.6	57.4	56.5	52.2	60.4	66.8	59.8	58.7	58.9	58.8

(5) 技能検定3級受検申請者（高校生）の推移

・技能検定受検者対策として、高校生等を対象とした3級受検を推奨している。

(単位：人)

作業名	造園	園芸装飾	フラワー装飾	普通旋盤	フライス盤	マシンングセンタ	機械検査	テクニカルイラストレーション 手書き / C A D	機械製図 C A D	電子機器組立て	配電盤・制御盤組立て	シーケンス制御	大工工事	鉄筋組立て	左官	計
H27	18	60	17	72	1	4	33	46	0	0	3	111	69	0	6	440
H28	24	64	23	69	2	0	79	56	11	0	2	75	61	0	9	475
H29	19	60	26	62	0	5	61	64	10	2	0	66	78	1	10	464
H30	12	50	27	51	2	3	78	110	3	0	2	48	85	0	0	471
R1	26	82	20	44	0	3	86	93	4	0	3	76	96	1	6	540
R2	10	0	2	39	0	0	76	50	7	0	0	1	72	0	0	257
R3	18	58	7	42	0	0	126	62	3	5	0	36	81	0	0	438
R4	14	47	14	31	0	0	112	50	1	2	0	38	36	0	0	345
R5	20	57	11	38	0	0	108	55	3	2	0	30	20	0	0	344
R6	24	58	6	38	0	0	72	42	14	3	0	44	24	0	0	325
計	185	536	153	486	5	15	831	628	56	14	10	525	622	2	31	4,099

2. 随時級技能検定（外国人技能実習生）

（1）基礎級 技能検定実施状況

基礎級技能検定申請者は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置の入国制限解除を受け、令和4年10月から試験を再開した。その後年々増加し、令和6年度受検者数は646人で前年度から114人増となった。

○ 基礎級 技能検定申請者等の推移（単位：人、%）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
受検申請者数	493	490	650	495	184	366	532	646
合格者	490	488	638	473	181	351	523	595
合格率	99.4	99.6	98.2	95.6	98.4	95.9	98.3	92.1

（2）随時3・2級技能検定実施状況

- 随時3級技能検定申請者は、平成29年に技能実習法が施行されて以降、技能実習3号へ移行するための受検申請が増加の傾向にあったが、新型コロナウイルス感染拡大防止措置の入国制限により、令和5年度は随時3級の受検者が減少した。随時3級技能検定試験は、基礎級技能検定試験の2年後を目安に実施される試験であるが、入国緩和による令和4年度後半からの基礎級受検者数の増加により、令和6年度は368人で前年度から214人増となった。
（随時3級の実技試験に合格した場合、1ヶ月以上の帰国後、更に2年間技能実習を継続できるようになり、技能実習生として合計5年間の在留が可能である。）

- 随時2級技能検定試験は、随時3級技能検定試験の2年後を目安に実施される試験であるが、令和4年度の随時3級受検者数の減少により、令和6年度受検者数は121人で前年度から88人減となった。（本検定は、技能実習3号終了までの間に実技試験の受検が義務付けられている。）

○ 随時3級 技能検定申請者等の推移（単位：人、%）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
受検申請者数	137	318	450	433	573	354	154	368
合格者	64	132	172	154	221	116	56	84
合格率	46.7	41.5	38.2	35.6	38.6	32.8	36.4	22.8
実技のみの合格者	53	174	234	249	323	230	96	247

○ 随時2級 技能検定申請者等の推移（単位：人、%）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
受検申請者数	12	69	94	76	209	121
合格者	4	7	0	5	0	2
合格率	33.3	10.1	0.0	6.6	0.0	1.7
実技のみの合格者	4	52	71	46	121	70

○ 随時級試験の実施結果（令和6年度）

（単位：人、％）

職種	作業名	基礎級			随時3級				随時2級			
		申請者数	合格者数	合格率	申請者数	合格者数	合格率	実技の合格者のみ	申請者数	合格者数	合格率	実技の合格者のみ
塗装	金属塗装	40	29	72.5	35	4	11.4	18	16	0	0.0	5
	噴霧塗装	3	3	100.0	3	3	100.0	0			-	
	建築塗装	7	7	100.0	3	1	33.3	2	2	0	0.0	1
工場板金	機械板金	4	4	100.0	6	0	0.0	6	3	0	0.0	3
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製	108	106	98.1	46	15	32.6	28	38	2	5.3	27
帆布製造	帆布製品製造	3	3	100.0	4	2	50.0	2			-	
紳士服製造	紳士既製服製造	12	12	100.0	9	0	0.0	8	11	0	0.0	7
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	37	37	100.0	24	9	37.5	14	3	0	0.0	3
パン製造	パン製造	8	8	100.0	9	0	0.0	7	1	0	0.0	0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造	9	9	100.0	5	3	60.0	2			-	
プラスチック成形	射出成形	73	66	90.4	49	17	34.7	32	17	0	0.0	7
	圧縮成形			-			-		3	0	0.0	0
	インフレーション成形			-	2	0	0.0	2			-	
強化プラスチック成形	手積み積層成形	2	2	100.0	2	0	0.0	2			-	
配管	建築配管	4	4	100.0			-				-	
	プラント配管	5	5	100.0			-				-	
仕上げ	機械組立仕上げ	6	6	100.0			-				-	
	治工具仕上げ	9	8	88.9			-				-	
とび	とび	72	68	94.4	23	8	34.8	14	3	0	0.0	2
左官	左官作業	6	3	50.0	2	0	0.0	1	1	0	0.0	0
型枠施工	型枠工事	30	28	93.3	15	3	20.0	5			-	
工業包装	工業包装	54	50	92.6	42	1	2.4	41			-	
靴下製造	靴下製造作業	3	3	100.0	5	0	0.0	5			-	
印刷	オフセット印刷	5	5	100.0	2	0	0.0	2			-	
製本	製本			-	4	0	0.0	4	5	0	0.0	5
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造	5	4	80.0			-				-	
	印刷箱打ち抜き	14	14	100.0	4	4	100.0	0			-	
	印刷箱製造			-			-				-	
鉄筋施工	鉄筋組立て	39	32	82.1	19	3	15.8	16	1	0	-	0
電子機器組立て	電子機器組立て	4	3	75.0	12	6	50.0	1			-	
機械加工	普通旋盤	4	4	100.0	4	1	25.0	3			-	
	数値制御旋盤	3	3	100.0			-				-	
	フライス盤			-			-				-	
	マシニングセンタ	4	4	100.0	5	1	20.0	4	1	0	0.0	0
建具製作	木製建具手加工			-			-				-	
金属プレス加工	金属プレス	12	12	100.0	9	0	0.0	9	2	0	0.0	2
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造			-			-		2	0	0.0	2
鉄工	構造物鉄工	26	24	92.3	8	0	-	5	1	0	0.0	0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事	3	3	100.0			-		1	0	0.0	0
防水施工	シーリング防水工事	1	1	100.0			-				-	
表装	壁装	1	1	100.0	1	1	-	0			-	
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事	4	4	100.0			-				-	
建築大工	大工工事	9	6	66.7	1	1	100.0	0	3	0	0.0	0
かわらぶき	かわらぶき	1	1	100.0			-				-	
家具製作	家具手加工			-	5	1	20.0	4			-	
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て	4	4	100.0	6	0	0.0	6	5	0	0.0	5
熱絶縁施工	保温保冷工事	12	9	75.0	4	0	0.0	4	2	0	-	1
合 計		646	595	92.1	368	84	22.8	247	121	2	1.7	70

３．コンピュータサービス（CS）技能評価試験

受験申請者数は昨年度は726人であったが、本年度は495人で231人の減となった。

(単位：人、%)

	申請者数	合格者数	合格率
ワープロ部門	260	221	85%
1級	1	1	100%
2級	60	36	60%
3級	199	184	92%
表計算部門	235	216	92%
1級	0	0	-
2級	40	33	83%
3級	195	183	94%
合 計	495	437	88%

○ コンピュータサービス技能評価試験申請者数の推移

(単位：人)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
ワープロ部門	598	516	488	396	425	413	356	401	260
表計算部門	494	448	473	413	367	375	330	325	235
データベース部門	2	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,094	964	961	809	792	788	686	726	495

(データベース部門は平成28年度末で廃止)

４．ビジネス・キャリア検定試験

受験者数は昨年度は97人であったが、本年度は113人で16人の増となった。

(１) 日程

	前 期	後 期
受 験 申 請	令和6年4月22日～7月12日	令和6年10月7日～12月6日
試 験 実 施 日	令和6年10月6日	令和7年2月16日
合 格 発 表	令和6年11月8日 (2・3級) 令和6年12月13日 (1級)	令和7年3月14日

(２) ビジネスキャリア検定試験申請者数の推移

(単位：人)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1 級	0	1	0	1	0	0	1	0	0
2 級	45	49	59	55	51	36	37	38	50
3 級	82	123	77	108	99	79	61	52	58
BASIC級	1	3	8	5	5	37	43	7	5
計	128	176	144	169	155	152	142	97	113

IV 厚生労働省委託事業（若年技能者人材育成支援等事業関係）

（１）地域における技能振興事業

- ① 技能五輪全国大会県予選の実施 「日本料理」 9名参加
- ② 若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施 選手6名、指導者6名
- ③ 技能五輪全国大会への参加支援の実施 選手5名、指導者5名

（２）ものづくりマイスター等活用事業

- ① ものづくりマイスター等の認定・登録
ものづくりマイスター認定 6人（3職種）
- ② ものづくりマイスター等の活用に係る業務
・ものづくりマイスターの企業・団体及び職業系高校への派遣による実技指導
企業・団体 のべ 612人受講
職業系高校 のべ 1,411人受講

計 のべ 2,023人受講
- ③ ものづくりマイスターによる公共施設や民間施設のイベントエリア等への派遣による実技指導実施
SAGAものスゴフェスタ のべ 870人受講
産業技術学院祭 のべ 323人受講

計 のべ 1,193人受講
- ④ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信の実施
サポートステーション支援対象者 のべ 26人受講
小中学校等の児童・生徒 のべ 847人受講

計 のべ 873人受講
- ⑤ 熟練技能者による企業・団体及び職業系高校等への派遣による実技指導等実施
企業等 のべ 246人受講

【 ものづくりマイスター活用事業受講者数計 (②+③+④)=4,089人 】

（３）連携会議の設置・運営

行政、労使団体、教育機関関係者等をメンバーとした連携会議委員会を開催し、当該年度の推進計画の策定や実施状況等について審議

第1回目 令和6年 5月14日 アバンセ

第2回目 令和6年12月18日 アバンセ

令和6年度 一般会計 収支決算書

(収 入)

科 目	当初予算額 千円	補正額 千円	最終予算額 (a) 千円	決算額 (b) 円	差 額 (a-b) 円	摘 要
1 補助金	49,220	902	50,123	50,123,000	0	
(1) 職業能力開発協会補助金	49,220	902	50,123	50,123,000	0	
7. 管理費補助金	25,540	0	25,540	25,540,000	0	
4. 事業費補助金 (うち若者検定料減免)	23,680 (2,340)	902 (△698)	24,583 (1,643)	24,583,000 (1,643,000)	0 (0)	
2 県単独補助金	9,857	△ 2,590	7,267	7,267,000	0	
(1) 職業能力開発協会補助金	9,857	△ 2,590	7,267	7,267,000	0	検定料減免分
3 事業収入	31,810	796	32,606	33,367,600	△ 761,200	
(1) 職業訓練振興事業収入	231	△ 62	169	169,400	0	
7.48時間講習	231	△ 62	169	169,400	0	
(2) 技能検定等事業収入	31,579	858	32,437	33,198,200	△ 761,200	(外国人検定受検者の増)
7. 学科試験手数料	5,828	△ 806	5,022	5,167,700	△ 145,700	
4. 実技試験手数料	25,751	1,664	27,415	28,030,500	△ 615,500	
4 雑収入 (対象内)	10	△ 9	1	7,607	△ 7,457	預金利息等
5 特定預金取崩収入	0	0	0		0	
補助対象 事業収入計	90,897	△ 901	89,997	90,765,207	△ 768,657	
1 会費収入	1,300	△ 10	1,290	1,284,000	6,000	
2 諸収入 (対象外)	140	460	600	3,679,082	△ 3,079,082	
3 対象外事業収入	5,603	0	5,603	6,432,886	△ 830,686	
(1) BC検定試験手数料	270	0	270	407,370	△ 137,670	
(2) CS技能評価試験手数料	807	0	807	831,600	△ 25,200	
(3) 管理監督者訓練等受講料	3,026	0	3,026	3,632,200	△ 606,100	(講習受講者の増)
(4) 技能士会連合会業務受託料	1,500	0	1,500	1,561,716	△ 61,716	
4 特定預金取崩収入	0	0	0		0	
5 繰越金	2,842	0	2,842	2,842,000	0	
補助対象外 事業収入計	9,885	450	10,335	14,237,968	△ 3,903,768	
合 計	100,782	△ 451	100,331	105,003,175	△ 4,672,425	

(支 出)

科 目	当初予算額 千円	補正額 千円	最終予算額 (a) 千円	決算額 (b) 円	差 額 (a-b) 円	摘 要
1 管理費	50,531	1,937	52,468	52,633,154	△ 165,428	
(1) 人件費	41,521	1,804	43,325	43,843,243	△ 518,578	
7. 職員給与費	34,969	1,883	36,852	37,615,186	△ 762,496	(職員人件費の増)
4. 社会保険等負担金	5,820	221	6,041	5,812,017	227,958	
9. 積立金	732	△ 300	432	416,040	15,960	
(2) 一般業務運営費	9,010	133	9,143	8,789,911	353,150	
7. 一般管理運営費	8,520	75	8,595	8,315,093	279,968	
4. 理事会・総会費	490	58	548	474,818	73,182	
2 事業費	42,222	△ 759	41,463	39,950,911	1,501,381	
(1) 職業訓練振興事業費	668	△ 244	424	303,543	120,357	
7. 職業訓練指導員講習費	424	0	424	303,543	120,357	
4. 経験交流プラザ事業費	244	△ 244	0	0	0	
(2) 技能検定等事業費	41,041	△ 419	40,622	39,345,404	1,266,188	
7. 技能検定事業運営費	9,167	△ 404	8,763	9,382,555	△ 630,537	(検定用備品等の増)
4. 学科試験実施費	1,812	94	1,906	1,678,562	227,362	
9. 実技試験実施費	30,062	△ 109	29,953	28,284,287	1,669,363	(検定謝金等の減)
(3) 技能競技大会関係事業費	513	△ 96	417	301,964	114,836	
補助対象 事業支出計	92,753	1,178	93,931	92,584,065	1,335,953	
1 対象外事業費	8,029	△ 1,629	6,400	7,439,741	△ 1,039,709	
(1) 対象外事業管理費	4,958	△ 1,421	3,537	5,259,785	△ 1,722,753	(環境整備費等の増)
(2) BC検定試験実施費	80	0	80	57,030	22,970	
(3) CS技能評価試験実施費	303	△ 13	290	149,784	140,216	
(4) 管理監督者訓練等実施費	2,308	0	2,308	1,805,904	502,096	(講師謝金等の減)
(5) 認定職業訓練校指導費	180	△ 5	175	167,238	7,762	
(6) 技能振興費	200	△ 190	10	0	10,000	
2 特定資産取得支出	0	0	0	0	0	
3 繰入金支出	0	0	0	0	0	
補助対象外 事業支出計	8,029	△ 1,629	6,400	7,439,741	△ 1,039,709	
合 計	100,782	△ 451	100,331	100,023,806	296,244	

収入決算額105,003,175円 ― 支出決算額100,023,806円 ＝ 次期繰越金4,979,369円

令和6年度 厚生労働省委託事業 収支決算書
(若年技能者人材育成支援等事業)

(単位:円)

事業名	契約額	収 入	支 出	返還金
若年技能者人材育成支援等事業	46,701,600	46,727,700	44,523,794	2,203,906
	消費税10%			
①地域における技能振興事業		委託料 46,701,600	事業費 20,894,970	
②ものづくりマイスターの活用		五輪予選参加手数料 26,100	人件費 15,955,170	
③地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催		利息 0	管理費 3,626,037	
			消費税 4,047,617	

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(流 動 資 産)	23,575,524	(流 動 負 債)	18,596,155
(1) 現金預金	22,077,216	(1) 未 払 金	10,947,687
(2) 未 収 金	1,315,140	(2) 前 受 金	6,475,140
(3) 前 払 金	166,388	(3) 預 り 金	1,173,328
(4) 立 替 金	16,780		
(固 定 資 産)	24,972,965	(固 定 負 債)	3,366,501
(1) 特 定 資 産	20,326,465	(1) 退職手当引当金	3,366,501
・退職手当積立金	3,366,501		
・減価償却積立金	4,236,506		
・財政調整積立金	11,158,299		
・技能者育成基金	1,565,159		
(2) 什 器 備 品	4,646,500	(正 味 財 産)	26,585,833
		うち特定資産への充当額	
		・減価償却積立金	4,236,506
		・財政調整積立金	11,158,299
		・技能者育成基金	1,565,159
合 計	48,548,489	合 計	48,548,489

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

区 分		金 額	
(資 産 の 部)			
1 流動資産			23,575,524
現金預金		22,077,216	
現金		728,033	
普通預金		21,349,183	
未収金		1,315,140	
前払金		166,388	
立替金		16,780	
2 固定資産			24,972,965
特定資産		20,326,465	
技能者育成基金		1,565,159	
退職手当積立金		3,366,501	
減価償却積立金		4,236,506	
財政調整積立金		11,158,299	
備品	150 個	4,646,500	
資 産 合 計			48,548,489
(負債の部)			
1 流動負債			18,596,155
未払金		10,947,687	
前受金		6,475,140	
預り金		1,173,328	
2 固定負債			3,366,501
退職手当引当金		3,366,501	
負 債 合 計			21,962,656
正 味 財 産			26,585,833